

中原まちづくり協議会だより

# 中原いきいき通信

第9号 平成26年3月31日

編集・発行

中原まちづくり協議会総務広報部会

☎515-2333

松阪市嬉野田村町425

☎・FAX : 0598-42-2400

## 「三重なばな」料理コンテスト 奮闘!



今年のテーマである「三重なばな」を使った料理コンテストに、7チームが参加。パスタにおやき、ピザ、おにぎりなど、12品目のアイデア料理に腕をふるいました。どのチームも慣れない調理室で奮闘し、色とりどりの美味しい料理が出来上がりました。審査委員長の村林新吾先生をはじめ、審査委員の方々が、何度も味見を重ねての審査の結果、「なばなとゆで卵のサラダ・なばなの豚バラ巻き・なばなのかき玉汁」を作られた北浦英子さん、杉本美佐子さん、水野貞子さん（下瀬古自治会）のチームが大賞に輝きました。

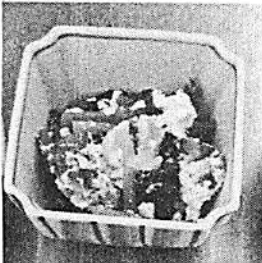
料理コンテストの他、村林先生の講演、なばなを育ててくれた小学生、幼稚園児、栽培に協力いただいた指導者の福山さんに感謝状が贈られました。

## 第二回

# 中原グルメフェスティバル大盛會に終わる 1月19日(日)

## レシピのご紹介<<なばなの卵とし>>

グルメフェスティバルでおもてなし料理としてふるまい、大好評でした。ご家庭でもぜひご賞味ください。



材料(調味料)	分量	材料(調味料)	分量
なばな	180g	八方だし	
鶏モモ肉	100g	出汁	560cc
卵	5個	みりん	70cc
出汁	600cc	薄口醤油	70cc
みりん	25cc		
砂糖	25cc		(6人前)
薄口醤油	30cc		

1. なばなを塩湯がきし、水にさらす。
2. さらしたなばなを3cmの長さに切りそろえ、八方だしの半分の量で15分仮付けし、残りの出汁で本付けする。
3. 鶏モモ肉を1.5cm角に切り、霜降りする。
4. 出汁に調味料をあわせ、鶏モモ肉をいれて火が通ればなばなをいれ、卵でとじる。

料理コンテストレシピ集もあります。  
ご希望の方は、公民館まで



中原の冬といえば、育成会主催の餅つき大会！グルメフェスティバルと同時開催で、たくさんの方々につきたてのお餅を味わっていただきました。

地元の食材を生かして、中原地区の人も地域も元気になろう！と始まった中原グルメフェスティバル。市の地域応援事業の助成金もいただきながら、昨年度は「嬉野だいこん」、今年度は「三重なばな」をテーマに料理コンテストなどの催し行いました。まちづくり協議会のメンバーが何度も協議し、早くから準備を行いと、それぞれが役割を担いながら、がんばりました。子どもたちに地域の自慢の食材を知ってもらったり、食育の大切さを伝えたり、また地産地消や地域の活性化につながればと願っています。昨年に引き続き、相可高校の村林先生をはじめ、多くの関係機関の方々や地域の皆さんのご協力をいただいたおかげで、今年度のグルメフェスティバルも成功裏に終了することができました。

来年度も「ブロッコリー」でグルメフェスティバルの開催を予定！ますます地域が盛り上がるよう、皆さんのご協力をお願いします。



### 作品展示

地域の皆さんから、絵画、書道、手芸、生花等たくさんの作品を出展いただきました。



### 幼稚園児オーブニング

オープニングは、中原幼稚園児による『鈴ふり音頭』『よさこい祭り』でした。元気いっぱい会場が盛り上がりました。

## 地区文化祭開催

11月10日(日)

うどん・そばは、いかがですか。

### 松阪北消防署とやまゆり分回による防災イベント

濃煙体験コーナーがあり、「すごい煙で前が見えないよ」と、からだで感じている子がいました。



### 防災イベント



### バザー

### 体育振興会・育成会によるバザー



グランドゴルフ大会で優勝しました!!  
松山小也加さん



### 長寿会と小学生交流会

12月20日:長寿会と小学6年生の児童のグランドゴルフ大会と昼食会を開催し、交流を深めました。



### 生ゴミリサイクル地視察

生ゴミのリサイクル活動が活発に行なわれている亀さんの家と飯南町の状況を視察しました。



### 自主防災パトロール

各自治会単位で月2~3回の防犯パトロールが行なわれています。

体育館にて実際に歩き、正しい姿勢での美しい歩き方を教えていただきました。



### 健康講話 ウォーキング教室

### 編集後記

「蛇口の水は、ひねったら出る?」今日の現状はこうですが、これまでには、私たちの先人が、川の水を汲み、洗浄して、各地域の貯水槽に貯め、自然流下で私たちの家庭に配水管で送ってくれています。こうした大事業の功績を忘れてような今日ではないでしょうか。

何でもないように、この広報を読んでいたが、作る側に立つとなんと大変な事業でありました。でも、優秀な編集委員さんに恵まれ、今年度3回目の「いきいき通信」を発行することが出来ました。

なんといっても読んでくださっています読者の皆様のお声を聞かせただければ幸いです。

1年間支えてくださった皆様様に感謝申し上げ、編集後記にします。

編集長 TF